

# 町民重要度・満足度調査 結果報告書

## I 調査の概要

### 1. 調査目的

第6次玉村町総合計画で掲げるまちづくりの成果・効果を確認するため、本調査により町民の皆さまに町の取り組みの「重要度」「満足度」をお聞きし、その結果に基づき施策の見直しを図り、町民の皆さまに満足していただける行政サービスの実現を図ることを目的として本調査を実施します。

### 2. 実施期間

令和5年7月1日（土）～令和5年7月31日（月）

### 3. 対象者

1,000名（令和5年6月16日時点の住民基本台帳より無作為抽出）

### 4. 抽出方法

男女、年齢等の属性を考慮し、外国人を除く満18歳以上の町民の方

### 5. 調査方法

郵送配布・郵送又はインターネットによる回収

### 6. 調査内容

#### (1) 回答者の属性調査

調査票の設問構成は次のとおり

(1) お住まいの地区は？	1. 上陽地区（上福島・樋越・飯塚・藤川） 2. 北部地区（南玉・福島・斉田・板井） 3. 中央地区（上茂木・上飯島・上新田・下新田・与六分） 4. 南部地区（八幡原・宇貫・上之手・角淵・後箇・下茂木） 5. 芝根地区（川井・飯倉・五料・小泉・下之宮・箱石）
(2) 性別は？	1. 男                      2. 女                      3. 答えたくない
(3) 年齢は？	1. 10歳代                  2. 20歳代                  3. 30歳代                  4. 40歳代 5. 50歳代                  6. 60歳代                  7. 70歳以上
(4) ご職業は？	1. 勤めている（常勤）      2. 勤めている（パート、アルバイト） 3. 自営（農業、商工業など）      4. 主婦（夫）      5. 学生      6. 無職
(5) 家族構成は？	1. 単身世帯      2. 夫婦のみの世帯      3. 2世代家族（親と子の世帯） 4. 3世代家族（親と子と孫の世帯）      5. その他
(6) 玉村町での居住年数は？	1. 1年未満      2. 1年以上～5年未満      3. 5年以上～10年未満 4. 10年以上～20年未満      5. 20年以上～30年未満      6. 30年以上

## (2) 玉村町についての意識調査

調査票の設問構成は次のとおり

(1) 玉村町に愛着を感じますか？	1. 感じる            2. やや感じる            3. どちらともいえない 4. あまり感じない            5. 感じない
(2) 玉村町は住みよいと思いますか？	1. 住みよい    2. まあまあ住みよい    3. どちらともいえない 4. やや住みにくい    5. 住みにくい
(3) 今後も玉村町に住み続けたいと思いますか？	1. ずっと住み続けたい    2. 当分は住みたい    3. いずれ転居したい 4. すぐにでも転居したい
(4) 玉村町の情報を得ている手段は何ですか？※複数回答可	1. 広報たまむら    2. 町ホームページ    3. メルたま 4. Twitter（文化センター）    5. ラジオななみ    6. GTV「市町村情報」 7. 各種フリーペーパー    8. 新聞
(5) コミュニティFM「ラジオななみ」を聴く頻度はどれくらいですか？	1. ほぼ毎日    2. 週に1～数回程度    3. 月に1～数回程度 4. 年に1～数回程度    5. 聴いてない

## (3) 重要度・満足度調査

町の取り組み30項目に対する重要度・満足度を6段階で評価

設 問	項 目	概 要
問1	保育所・幼稚園・児童館	子育て支援、子育て情報の提供、子どもの活動の場づくり
問2	高齢者福祉	介護予防、認知症予防、介護者支援、老人福祉センター
問3	障害者福祉	居住・施設サービス、医療費助成、生活支援、就業支援
問4	保健・健診	各種健診、健康づくり、健康増進事業、母子保健事業、食育
問5	地域医療	産科・小児科診療、精神科診療、災害・感染症発生時の体制
問6	小中学校	学校教育の充実、開かれた学校づくり、教育環境の整備
問7	生涯学習	生涯学習環境の充実、自主的な活動の支援
問8	文化財・郷土芸能	埋蔵文化財の保護・活用、郷土芸能・伝統技術の保存・伝承
問9	町営文化施設	文化センター、図書館、公民館、歴史資料館など
問10	町営スポーツ施設	社会体育館、海洋センター、サッカー場、野球場など
問11	公園・緑地	北部公園、総合運動公園、東部スポーツ広場、水辺の森など
問12	ごみ処理	ごみの分別収集、リサイクルの推進、クリーンセンター
問13	防災	地域防災体制、災害時の相互支援体制、耐震化
問14	消防・防犯・交通安全	消防署、消防団、防犯パトロール、カーブミラー、道路照明
問15	商業振興	地域商業の活性化、魅力ある商業施設の形成
問16	消費生活	消費生活センター、消費者意識の啓発、情報提供
問17	観光	観光振興、魅力あるイベントの開催、特産品づくり
問18	移住・定住	住環境の整備、シティセールス、各種補助金
問19	町営住宅	低所得者や高齢者向けに良質な住宅の提供、維持管理
問20	道路	幹線道路や身近な道路の整備歩行者空間の整備
問21	公共交通	路線バス、乗合タクシー「たまりん」
問22	上水道	おいしく安全で安定的な水道水の供給
問23	下水道	快適な生活のための公共下水道の整備
問24	住民自治のまちづくり	住民参加の促進、協働によるまちづくりの推進
問25	人権・男女共同参画	人権意識の啓発・普及、男女共同参画の推進
問26	広報	広報たまむら、ホームページ、FM放送などでの情報提供
問27	広聴	愛町箱、メール、意見ハガキなどの活用
問28	議会	開かれた議会づくりのための傍聴、議会広報、ホームページ
問29	開館時間、休館日	公共施設の利用可能時間帯や休館日
問30	窓口サービス	役場、各施設における窓口対応、電話対応

## II 調査結果

### 1. アンケート回収結果

- (1) 配布数 1,000枚  
 (2) 回答数 418件 [紙回答289件/インターネット回答129件]  
 (3) 回答率 41.8% [418人/1,000人]  
 [年代別回答率]

年代	配布数	回答数	回答率
10歳代	22	3	13.6%
20歳代	123	22	17.9%
30歳代	130	50	38.5%
40歳代	167	53	31.7%
50歳代	198	80	40.4%
60歳代	188	102	54.3%
70歳以上	172	107	62.2%
無回答	-	1	-
<b>合計</b>	<b>1,000</b>	<b>418</b>	<b>41.8%</b>

[地区別回答率]

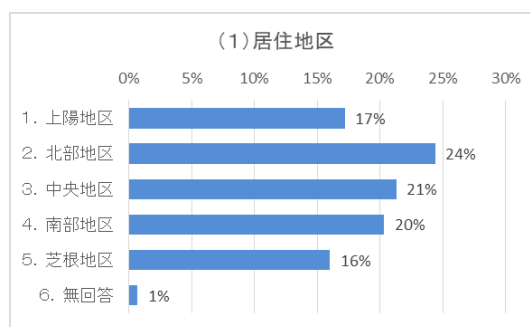
地区	配布数	回答数	回答率
上陽地区(上福島・樋越・飯塚・藤川)	164	72	43.9%
北部地区(南玉・福島・斎田・板井)	260	102	39.2%
中央地区(上茂木・上飯島・上新田・下新田・与六分)	205	89	43.4%
南部地区(八幡原・宇貫・上之手・角淵・後箇・下茂木)	210	85	40.5%
芝根地区(川井・飯倉・五料・小泉・下之宮・箱石)	161	67	41.6%
無回答		3	-
<b>合計</b>	<b>1,000</b>	<b>418</b>	<b>41.8%</b>

### 2. 属性調査 [I-6-(1)] 結果

回答者 418 人の属性別の件数及び構成割合を示します。

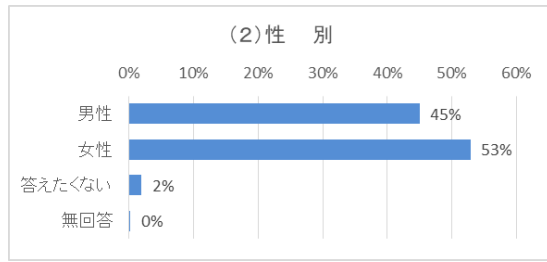
#### (1) 居住地区

地区	回答者数	割合
1. 上陽地区	72	17%
2. 北部地区	102	24%
3. 中央地区	89	21%
4. 南部地区	85	20%
5. 芝根地区	67	16%
6. 無回答	3	1%
<b>合計</b>	<b>418</b>	<b>100%</b>



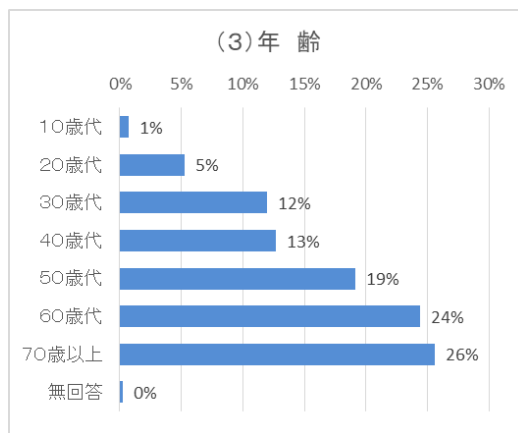
(2) 性別

性別	回答者数	割合
男性	188	45%
女性	221	53%
答えたくない	8	2%
無回答	1	0%
合計	418	100%



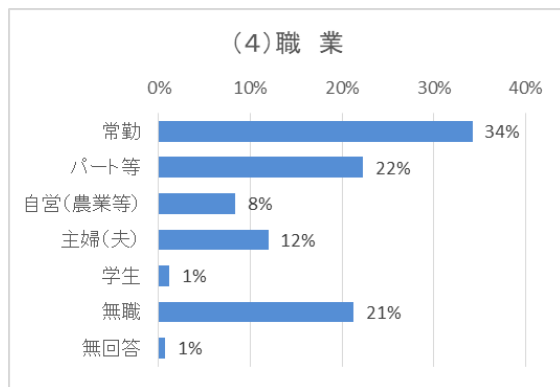
(3) 年齢

年齢	回答者数	割合
10歳代	3	1%
20歳代	22	5%
30歳代	50	12%
40歳代	53	13%
50歳代	80	19%
60歳代	102	24%
70歳以上	107	26%
無回答	1	0%
合計	418	100%



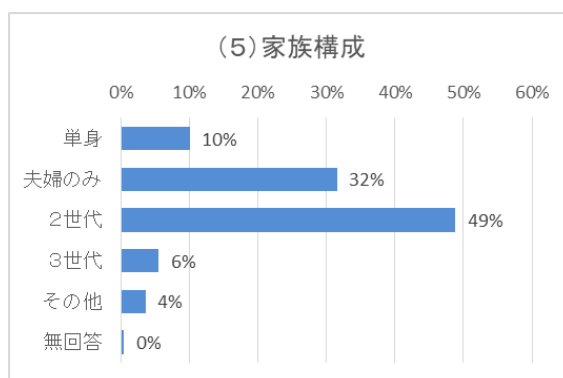
(4) 職業

職業	回答者数	割合
常勤	143	34%
パート等	93	22%
自営(農業等)	35	8%
主婦(夫)	50	12%
学生	5	1%
無職	89	21%
無回答	3	1%
合計	418	100%



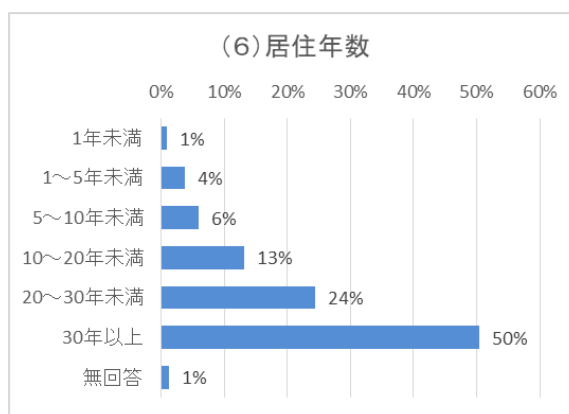
(5) 家族構成

構成	回答者数	割合
単身	42	10%
夫婦のみ	132	32%
2世代	204	49%
3世代	23	6%
その他	15	4%
無回答	2	0%
合計	418	100%



(6) 定住年数

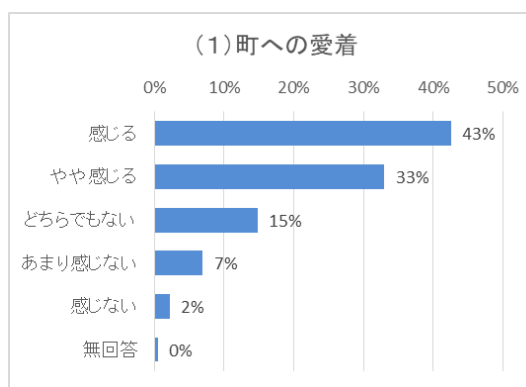
定住年数	回答者数	割合
1年未満	4	1%
1～5年未満	16	4%
5～10年未満	25	6%
10～20年未満	55	13%
20～30年未満	102	24%
30年以上	211	50%
無回答	5	1%
合計	418	100%

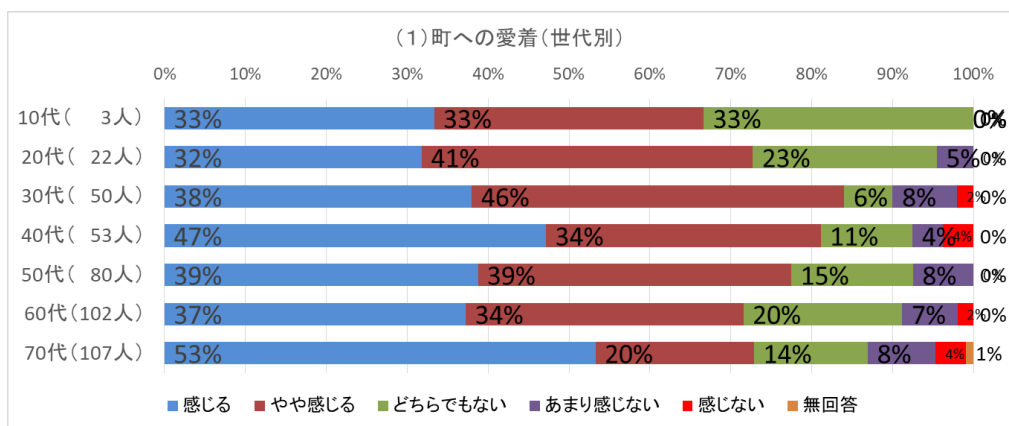


3. 玉村町についての意識調査[ I-6-(2) ] 結果

(1) 玉村町に愛着を感じますか？

意識	回答者数	割合
感じる	178	43%
やや感じる	138	33%
どちらでもない	62	15%
あまり感じない	29	7%
感じない	9	2%
無回答	2	0%
合計	418	100%



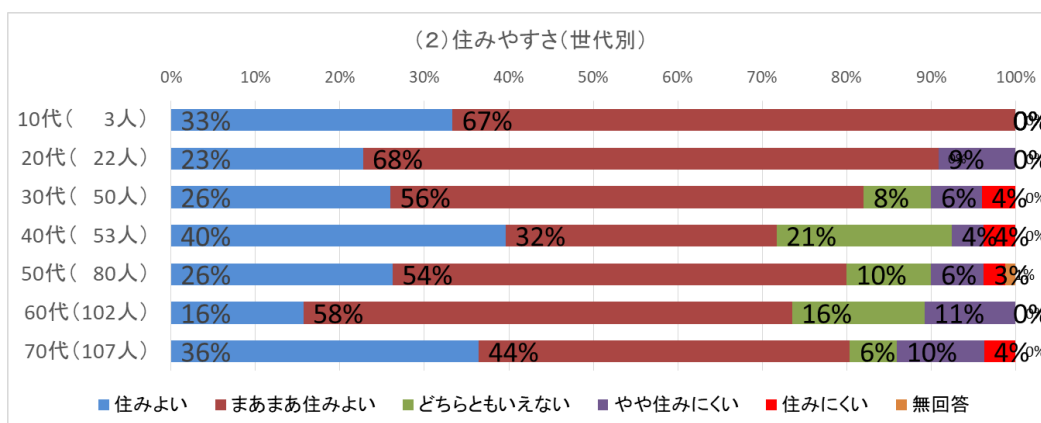
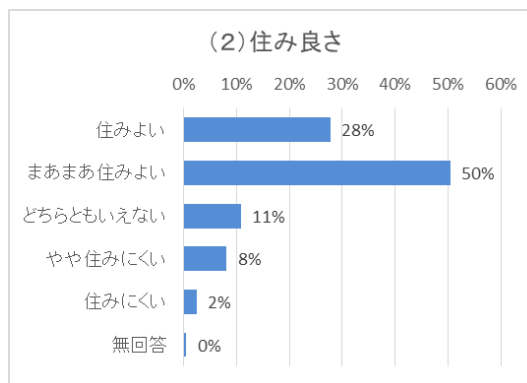


コメント：

町への愛着を「感じる」「やや感じる」と回答した人が76%となり、愛着を感じている人の割合は高い結果となりました。世代別では40代と70代で愛着を「感じる」と回答した割合が高い結果となりました。

(2) 玉村町は住みよいと思いますか？

意識	回答者数	割合
住みよい	116	28%
まあまあ住みよい	211	50%
どちらともいえない	45	11%
やや住みにくい	34	8%
住みにくい	10	2%
無回答	2	0%
合計	418	100%

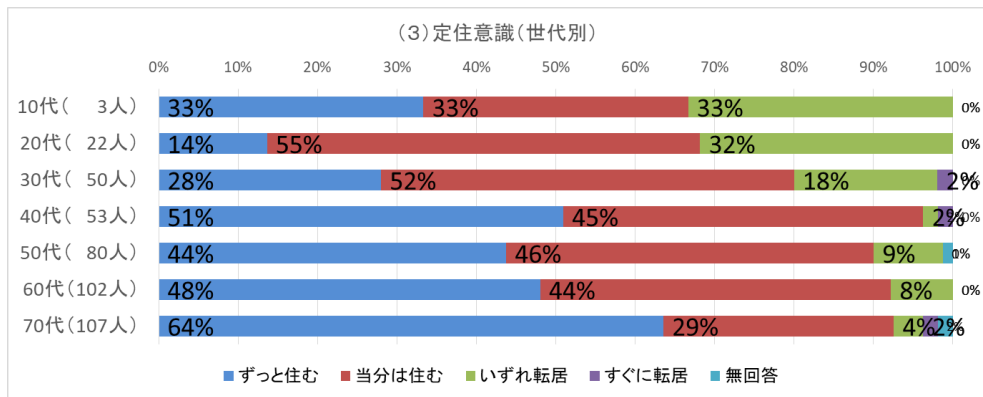
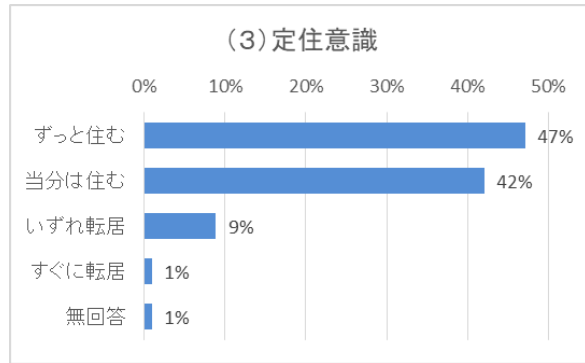


コメント：

町への住み心地については、「まあまあ住みよい」と感じている人の割合が多い結果となりました。また、「やや住みにくい」「住みにくい」と回答した人は1割となりました。世代別では、40代と70代で「住みよい」と感じている人の割合が高い結果となりました。

(3) 今後も玉村町に住み続けたいと思いますか？

意識	回答者数	割合
ずっと住む	197	47%
当分は住む	176	42%
いずれ転居	37	9%
すぐに転居	4	1%
無回答	4	1%
合計	418	100%

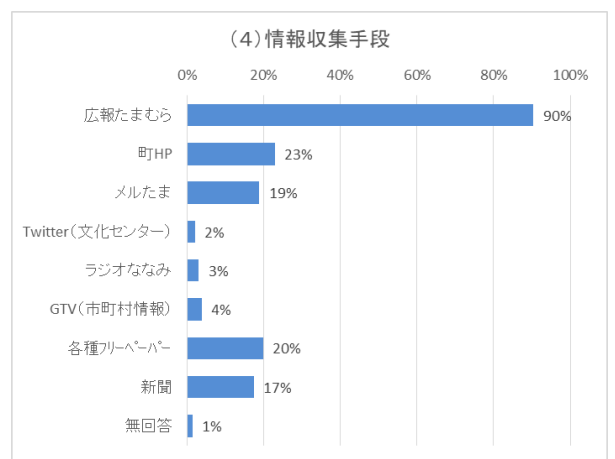


コメント：

町へ定住意識については、「ずっと住む」「当分は住む」を合わせて 89%の人が住み続ける意向がある結果となりました。世代別でみると、10代～30代の若い世代ほど「いずれ転居」と回答した人の割合が高い結果となりました。

(4) 玉村町の情報を得ている手段は何ですか？（※複数回答可）

情報収集	選択者数	回答者数	割合
広報たまむら	378	418	90%
町HP	96	418	23%
メルたま	79	418	19%
Twitter(文化センター)	9	418	2%
ラジオななみ	13	418	3%
GTV(市町村情報)	16	418	4%
各種フリーペーパー	83	418	20%
新聞	73	418	17%
無回答	6	418	1%
合計	753	418	180%



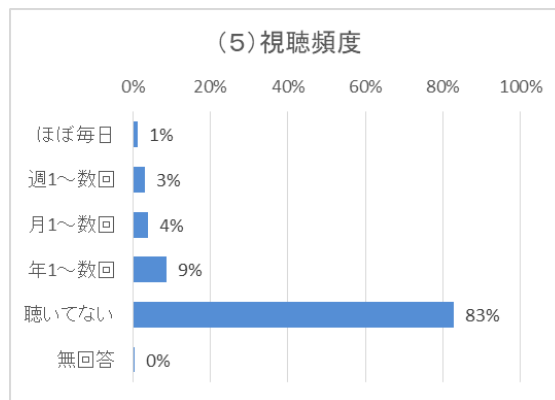
情報収集	10代 (3人)	20代 (22人)	30代 (50人)	40代 (53人)	50代 (80人)	60代 (102人)	70代 (107人)
1.広報たまむら	100%	73%	90%	91%	89%	95%	92%
2.町HP	67%	23%	22%	36%	30%	20%	14%
3.メルたま	0%	14%	18%	28%	14%	26%	13%
4.Twitter(文化センター)	0%	9%	0%	0%	4%	1%	3%
5.ラジオななみ	33%	0%	2%	2%	0%	7%	3%
6.GTV(市町村情報)	0%	5%	6%	2%	1%	2%	7%
7.各種フリーペーパー	0%	5%	24%	25%	24%	27%	9%
8.新聞	0%	5%	14%	13%	15%	18%	26%
9.無回答	0%	0%	0%	0%	3%	0%	3%

コメント：

町情報の入手手段としては、「広報たまむら」から情報を得ている方が多い結果となりました。その他の手段としては「町HP、メルたま」「フリーペーパー、新聞」を利用している方の割合が高かった。世代別では、20代で「広報たまむら」の割合が他世代より低く、40代と60代で「メルたま」の割合が高かった。また、30代～60代で「フリーペーパー」の割合が高く、70代では「新聞」の割合が高い結果となりました。

#### (5) コミュニティFM「ラジオななみ」を聴く頻度はどれくらいですか？

視聴頻度	回答者数	割合
ほぼ毎日	5	1%
週1～数回	13	3%
月1～数回	16	4%
年1～数回	36	9%
聴いてない	346	83%
無回答	2	0%
合計	418	100%



視聴頻度	10代 (3人)	20代 (22人)	30代 (50人)	40代 (53人)	50代 (80人)	60代 (102人)	70代 (107人)
ほぼ毎日	0%	0%	0%	4%	0%	2%	1%
週1～数回	0%	0%	2%	2%	1%	7%	3%
月1～数回	33%	0%	0%	0%	3%	6%	7%
年1～数回	33%	0%	4%	4%	5%	12%	14%
聴いてない	33%	100%	94%	91%	91%	74%	76%
無回答	0%	0%	0%	0%	1%	0%	0%

コメント：

ラジオななみを「聞いていない」と回答した割合が高い結果となりました。世代別では、視聴割合が高い世代は60代 (26.5% 27人/102人) と70代 (24.2% 26人/107人) となりました。



#### 4. 重要度・満足度調査 [ I - 6 - ( 3 ) ] 結果

##### ( 1 ) 調査内容及び基準

###### (ア) 取り組みに関する調査内容

町施策 30 項目の「重要度」と「満足度」について、どのように感じているかを選択形式で調査しました。(※設問は P 2 参照)

###### (イ) 評価基準

設問 30 項目についての「重要度」・「満足度」を以下の基準で評価してもらいました。

評価点	6	5	4	3	2	1	0
重要度	とても重要	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	全く重要でない	わからない
満足度	とても満足	満足	やや満足	やや不満	不満	とても不満	わからない

###### (ウ) 集計の定義と計算式

###### ① 各項目の重要度の平均値。計算式は以下のとおり。

$$\text{重要度の平均値} = \frac{\text{「とても重要」} \times 6 \text{点} \quad \text{「重要」} \times 5 \text{点} \quad \text{「やや重要」} \times 4 \text{点} \quad \text{「あまり重要でない」} \times 3 \text{点} \quad \text{「重要でない」} \times 2 \text{点} \quad \text{「全く重要でない」} 1 \text{点}}{\text{回答者数} - (\text{「わからない」} + \text{無回答})}$$

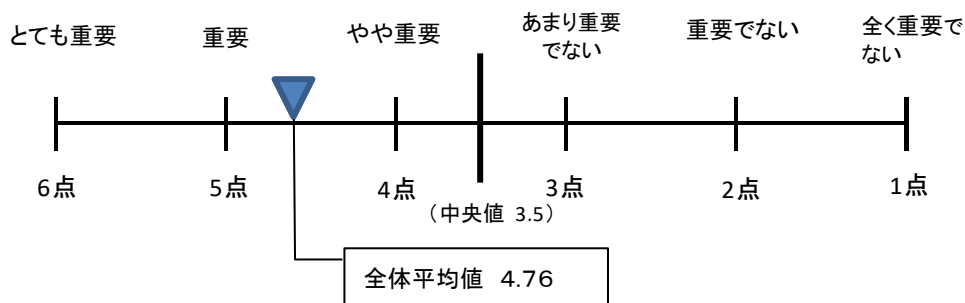
###### ② 各項目の満足度の平均値。計算式は以下のとおり。

$$\text{満足度の平均値} = \frac{\text{「とても満足」} \times 6 \text{点} \quad \text{「満足」} \times 5 \text{点} \quad \text{「やや満足」} \times 4 \text{点} \quad \text{「やや不満」} \times 3 \text{点} \quad \text{「不満」} \times 2 \text{点} \quad \text{「とても不満」} 1 \text{点}}{\text{回答者数} - (\text{「わからない」} + \text{無回答})}$$

## (2) 「重要度」調査結果

### (ア) 集計結果

各施策の重要度を点数化し、選択されたものの点数合計を回答者で割った平均値を集計し前回、前々回調査平均値と比較分析しました。



[今回調査と令和元年度、平成24年度の比較表]

順位	設問No.	令和5年度	令和元年度	平成24年度	前回比較
1	問22 上水道	5.52	5.46	5.48	↑
2	問12 ごみ処理	5.37	5.37	5.36	—
3	問13 防災	5.33	5.45	5.30	↓
4	問23 下水道	5.30	5.27	5.27	↑
5	問5 地域医療	5.26	5.23	5.20	↑
6	問14 消防・防犯・交通安全	5.25	5.26	5.27	↓
7	問20 道路	5.13	5.13	5.06	—
8	問2 高齢者福祉	5.10	5.28	5.32	↓
9	問4 保健・健診	5.09	5.12	5.06	↓
10	問30 窓口サービス	5.03	4.99	4.91	↑
11	問6 小中学校	4.97	5.08	5.00	↓
12	問3 障害者福祉	4.90	4.99	4.97	↓
13	問1 保育所・幼稚園・児童館	4.88	4.99	5.05	↓
14	問11 公園・緑地	4.80	4.64	4.58	↑
15	問15 商業振興	4.77	4.69	4.56	↑
16	問9 町営文化施設	4.68	4.61	4.55	↑
17	問18 移住・定住	4.68	4.51	4.51	↑
18	問21 公共交通	4.63	4.69	4.32	↓
19	問26 広報	4.60	4.40	4.30	↑
20	問10 町営スポーツ施設	4.49	4.41	4.42	↑
21	問7 生涯学習	4.45	4.40	4.24	↑
22	問19 町営住宅	4.44	4.30	4.38	↑
23	問16 消費生活	4.41	4.27	4.31	↑
24	問29 開館時間、休館日	4.36	4.29	4.30	↑
25	問28 議会	4.33	4.28	4.32	↑
26	問24 住民自治のまちづくり	4.33	4.29	4.26	↑
27	問25 人権・男女共同参画	4.29	4.27	4.00	↑
28	問17 観光	4.29	4.15	4.20	↑
29	問8 文化財・郷土芸能	4.24	4.15	4.08	↑
30	問27 広聴	4.02	3.93	3.92	↑
全体平均値		4.76	4.73	4.68	↑

## (イ)分析結果

(総 評)

- ・全施策が「やや重要」以上の重要な施策
- ・「公園・緑地」「商業振興」「移住・定住」「観光」など町の魅力度向上への重要度（期待度）が上がっています。

(レポート)

重要度全体平均値は「4.76」となり、前々回「4.68」から段階的に町施策に対する重要度が上がっています。重要度判定の分岐点（中央値）は「3.50」であり、各施策すべてにおいて「4点 やや重要」以上の高い判定となっています。施策別でみると、重要度の高い施策は「上水道」「ごみ処理」「防災」「下水道」の順で高く、以下の上位ランキングに示したとおり、前回、前々回同様に、暮らしに直結する施策の重要性が高い判定となっています。前回まで上位の「高齢者福祉」は重要度が下がる結果となりました。

また、前回から大きく重要度が上がっている施策としては、「公園・緑地」「商業振興」「移住・定住」「観光」などの地域活性化や魅力あるまちづくりへの重要性が上がったほか「広報」「消費生活」への重要性も高くなっています。

### 重要度の高い施策(上位5位)

順位	R5年度	R元年度	H24年度
1	問22 上水道	問22 上水道	問22 上水道
2	問12 ごみ処理	問13 防災	問12 ごみ処理
3	問13 防災	問12 ごみ処理	問2 高齢者福祉
4	問23 下水道	問2 高齢者福祉	問13 防災
5	問5 地域医療	問23 下水道	問14 消防・防犯・交通安全

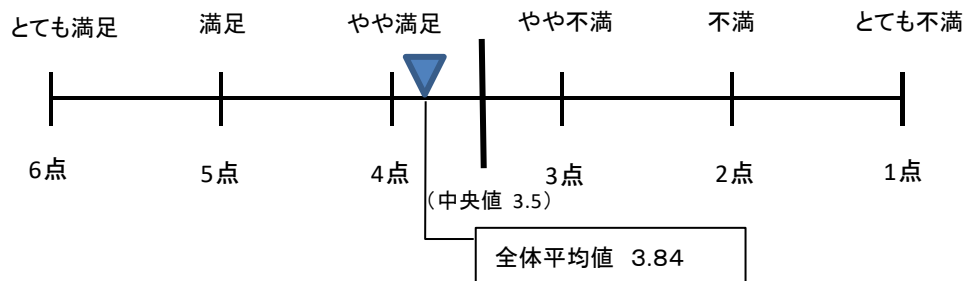
### 重要度の低い施策(下位5位)

順位	R5年度	R元年度	H24年度
30	問27 広聴	問27 広聴	問27 広聴
29	問8 文化財・郷土芸能	問8 文化財・郷土芸能	問25 人権・男女共同参画
28	問17 観光	問17 観光	問8 文化財・郷土芸能
27	問25 人権・男女共同参画	問16 消費生活	問17 観光
26	問24 住民自治のまちづくり	問25 人権・男女共同参画	問7 生涯学習

(3) 「満足度」調査結果

(ア) 集計結果

各施策の満足度を点数化し、選択されたものの点数合計を回答者で割った平均値を集計し前回、前々回調査平均値と比較分析しました。



順位	設問No.	令和5年度	令和元年度	平成24年度	前回比較
1	問12 ごみ処理	4.39	4.22	4.22	↑
2	問11 公園・緑地	4.28	4.13	4.15	↑
3	問9 町営文化施設	4.25	4.07	4.18	↑
4	問4 保健・健診	4.21	4.11	4.13	↑
5	問23 下水道	4.20	4.00	3.90	↑
6	問1 保育所・幼稚園・児童館	4.17	4.07	4.12	↑
7	問26 広報	4.16	3.91	4.06	↑
8	問22 上水道	4.16	4.10	4.10	↑
9	問30 窓口サービス	4.10	3.89	4.00	↑
10	問10 町営スポーツ施設	4.10	3.85	4.04	↑
11	問6 小中学校	4.08	3.94	3.95	↑
12	問8 文化財・郷土芸能	4.02	4.02	4.17	—
13	問29 開館時間、休館日	4.00	3.77	3.89	↑
14	問3 障害者福祉	3.90	3.64	3.74	↑
15	問2 高齢者福祉	3.89	3.63	3.76	↑
16	問7 生涯学習	3.88	3.84	3.82	↑
17	問24 住民自治のまちづくり	3.80	3.55	3.70	↑
18	問13 防災	3.77	3.24	3.53	↑
19	問14 消防・防犯・交通安全	3.77	3.49	3.53	↑
20	問27 広聴	3.74	3.63	3.65	↑
21	問5 地域医療	3.71	3.36	3.45	↑
22	問25 人権・男女共同参画	3.69	3.67	3.80	↑
23	問16 消費生活	3.63	3.40	3.48	↑
24	問28 議会	3.60	3.62	3.76	↓
25	問19 町営住宅	3.55	3.22	3.22	↑
26	問18 移住・定住	3.40	3.35	3.32	↑
27	問20 道路	3.34	3.13	3.16	↑
28	問17 観光	3.32	3.09	3.18	↑
29	問15 商業振興	3.08	2.95	3.03	↑
30	問21 公共交通	2.96	2.68	3.12	↑
全体平均値		3.84	3.65	3.74	↑

## (イ) 分析結果

(総 評)

- ・ 前回調査より町民満足度が上がりました。
- ・ 前回に引き続き「公共交通」「道路」施策を不満と感じている人の割合が高い。
- ・ 「商業振興」「観光」「移住・定住」など町の魅力につながる施策の満足度が低い。

(レポート)

満足度全体平均値は「3.84」となり、前回値「3.65」より満足度が上がった。各施策別においてもほとんどの施策で前回値より満足度が上がる結果となりました。

各施策別でみると、満足度の高い施策は「ごみ処理」「公園・緑地」「町営文化施設」の順で高かった。「ごみ処理」においては、重要度（2位）も高く、満足度（1位）も高い結果となり、町民におおむね満足をいただけている施策といえます。

また、満足度の低い施策は、下記の下位ランキングに示したとおり、前回、前々回同様に「公共交通」「商業振興」「観光」「道路」施策について低い結果となりました。これに比例し、自由記述意見（P23 参照）では、この4施策について意見が多く寄せられています。特に「公共交通」については今回「2.96」前回「2.68」となり前回同様に「3点 やや不満」を下回る結果となり、町の重要課題といえます。

### 満足度の高い施策(上位5位)

順位	R5年度	R元年度	H24年度
1	問12 ごみ処理	問12 ごみ処理	問12 ごみ処理
2	問11 公園・緑地	問11 公園・緑地	問9 町営文化施設
3	問9 町営文化施設	問4 保健・検診	問8 文化財・郷土芸能
4	問4 保健・検診	問22 上水道	問11 公園・緑地
5	問23 下水道	問1 保育所・幼稚園・児童館	問4 保健・検診

### 満足度の低い施策(下位5位)

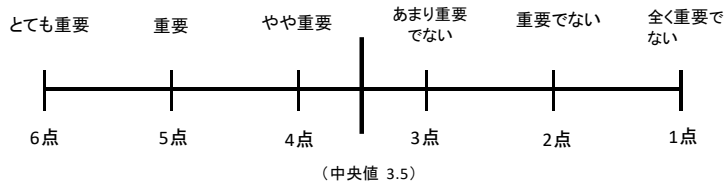
順位	R5年度	R元年度	H24年度
30	問21 公共交通	問21 公共交通	問15 商業振興
29	問15 商業振興	問15 商業振興	問21 公共交通
28	問17 観光	問17 観光	問20 道路
27	問20 道路	問20 道路	問17 観光
26	問18 移住・定住	問19 町営住宅	問19 町営住宅

(4) 「若い世代」と「高齢世代」の比較集計結果

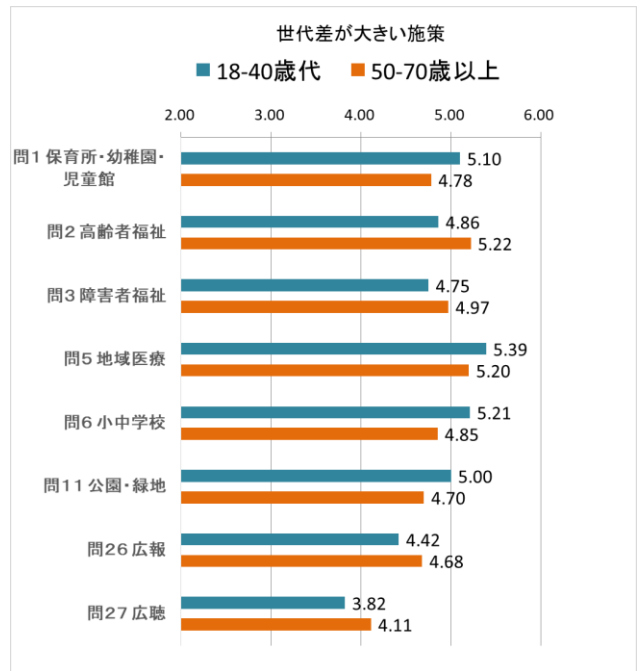
若い世代を18歳-40歳代、高齢世代を50歳代-70歳以上の2グループに分けて集計を行い、世代間での重要度、満足度にどのような違いがでるか进行比较分析しました。

※[若い世代(18-40歳代) 128人/高齢世代(50-70歳以上) 289人]

(ア) [重要度(平均値)集計結果]



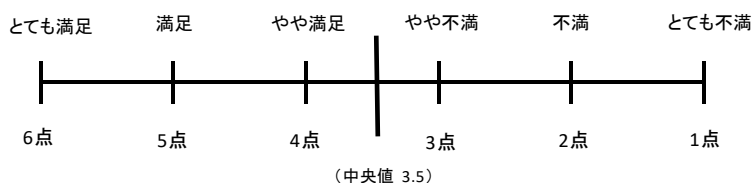
設問	若い世代(a) 18-40歳代	高齢世代(b) 50-70歳以上	差 (a-b)
問1 保育所・幼稚園・児童館	5.10	4.78	0.32
問2 高齢者福祉	4.86	5.22	▲0.36
問3 障害者福祉	4.75	4.97	▲0.22
問4 保健・健診	5.05	5.11	▲0.06
問5 地域医療	5.39	5.20	0.19
問6 小中学校	5.21	4.85	0.36
問7 生涯学習	4.54	4.42	0.12
問8 文化財・郷土芸能	4.24	4.24	0.00
問9 町営文化施設	4.75	4.65	0.10
問10 町営スポーツ施設	4.58	4.45	0.13
問11 公園・緑地	5.00	4.70	0.30
問12 ごみ処理	5.33	5.39	▲0.06
問13 防災	5.38	5.31	0.07
問14 消防・防犯・交通安全	5.30	5.23	0.07
問15 商業振興	4.87	4.72	0.15
問16 消費生活	4.41	4.41	0.00
問17 観光	4.40	4.24	0.16
問18 移住・定住	4.77	4.63	0.14
問19 町営住宅	4.43	4.44	▲0.01
問20 道路	5.22	5.09	0.13
問21 公共交通	4.56	4.66	▲0.10
問22 上水道	5.54	5.51	0.03
問23 下水道	5.35	5.28	0.07
問24 住民自治のまちづくり	4.25	4.36	▲0.11
問25 人権・男女共同参画	4.31	4.28	0.03
問26 広報	4.42	4.68	▲0.26
問27 広聴	3.82	4.11	▲0.29
問28 議会	4.28	4.35	▲0.07
問29 開館時間、休館日	4.43	4.32	0.11
問30 窓口サービス	4.99	5.05	▲0.06
全体平均値	4.78	4.76	0.03



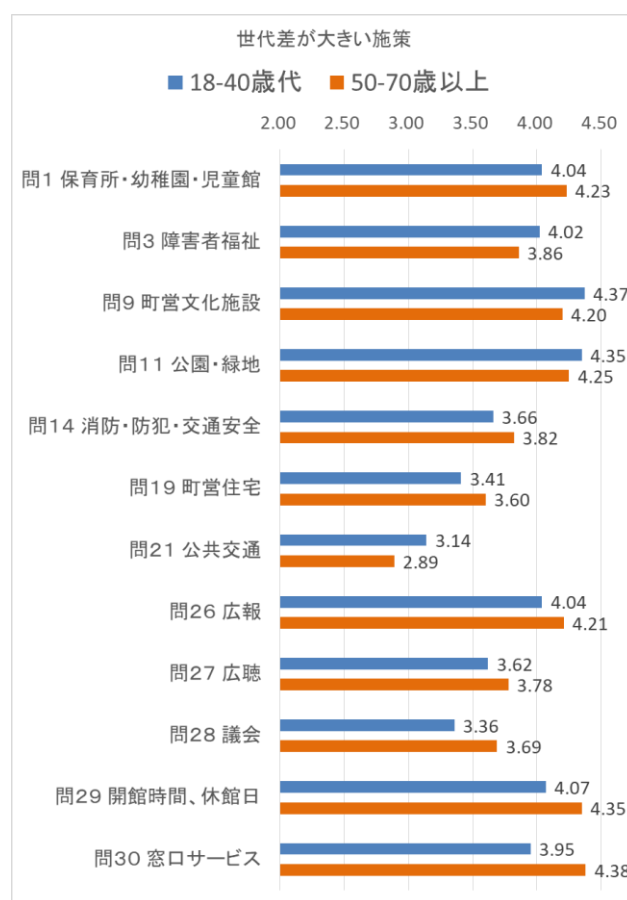
(レポート)

若い世代では**青枠**の「保育所・幼稚園・児童館」「地域医療」「小中学校」「公園・緑地」の重要度が高齢世代より高く、高齢世代では**赤枠**の「高齢者福祉」「障害者福祉」「広報」「広聴」の重要度が若い世代より高い結果となりました。結果として、各々のライフステージに関連する施策について、より重要度が高いことが示されました。また、町の情報得る手段として、高齢世代ほど「広報」「広聴」を重要視していることが示されました。

(イ) [満足度 (平均値) 集計結果]



設 問	若い世代(a) 18-40歳代	高齢世代(b) 50-70歳以上	差 (a-b)
問1 保育所・幼稚園・児童館	4.04	4.23	▲ 0.19
問2 高齢者福祉	3.86	3.90	▲ 0.04
問3 障害者福祉	4.02	3.86	▲ 0.16
問4 保健・健診	4.14	4.23	▲ 0.09
問5 地域医療	3.74	3.70	0.04
問6 小中学校	4.08	4.07	0.01
問7 生涯学習	3.92	3.86	0.06
問8 文化財・郷土芸能	3.98	4.04	▲ 0.06
問9 町営文化施設	4.37	4.20	▲ 0.17
問10 町営スポーツ施設	4.08	4.11	▲ 0.03
問11 公園・緑地	4.35	4.25	0.10
問12 ごみ処理	4.36	4.40	▲ 0.04
問13 防災	3.75	3.78	▲ 0.03
問14 消防・防犯・交通安全	3.66	3.82	▲ 0.16
問15 商業振興	3.01	3.11	▲ 0.10
問16 消費生活	3.71	3.61	0.10
問17 観光	3.36	3.30	0.06
問18 移住・定住	3.45	3.37	0.08
問19 町営住宅	3.41	3.60	▲ 0.19
問20 道路	3.41	3.31	0.10
問21 公共交通	3.14	2.89	▲ 0.25
問22 上水道	4.18	4.15	0.03
問23 下水道	4.21	4.19	0.02
問24 住民自治のまちづくり	3.75	3.81	▲ 0.06
問25 人権・男女共同参画	3.66	3.70	▲ 0.04
問26 広報	4.04	4.21	▲ 0.17
問27 広聴	3.62	3.78	▲ 0.16
問28 議会	3.36	3.69	▲ 0.33
問29 開館時間、休館日	4.07	4.35	▲ 0.28
問30 窓口サービス	3.95	4.38	▲ 0.43
全体平均値	3.82	3.86	▲ 0.04



(レポート)

若い世代では**青枠**の「保育所・幼稚園・児童館」「消防・防犯・交通安全」「町営住宅」等の施策について高齢世代より満足度が低く、高齢世代では**赤枠**の「障害者福祉」「町営文化施設」等の施策について若い世代より満足度が低い結果となりました。特に、「公共交通」については、若い世代(3.14)と高齢世代(2.89)では、移動手段に不安のある高齢世代の方がより満足度が低い結果となっています。また、「広報」「広聴」「議会」「開館時間、休館日」「窓口サービス」については、若い世代の方がより満足度が低い結果となりました。

## 重要度と満足度の分布状況（散布図）



### Ⅲ 重要度と満足度の分布状況（散布図）

#### 1. 散布図の見方

重要度を縦軸、満足度を横軸とし各施策の分布状況を示します。

各施策が他の施策との関係においてどのような位置づけにあるかを把握するため、各施策の重要度、満足度それぞれの平均値を基準としてグラフを4分割することにより、各施策を4つの領域に分類しています。

（領域）

**Aエリア：重要維持**・・重要度も満足度も高い施策

町民の満足度は高いが、重要な施策のため重点的に維持する領域

**Bエリア：維持**・・重要度が低く満足度が高い施策

町民の満足度が高いため、今の施策を維持する領域

**Cエリア：改善**・・重要度も満足度も低い施策

町民の満足度を上げるため、施策の見直し改善が必要な領域

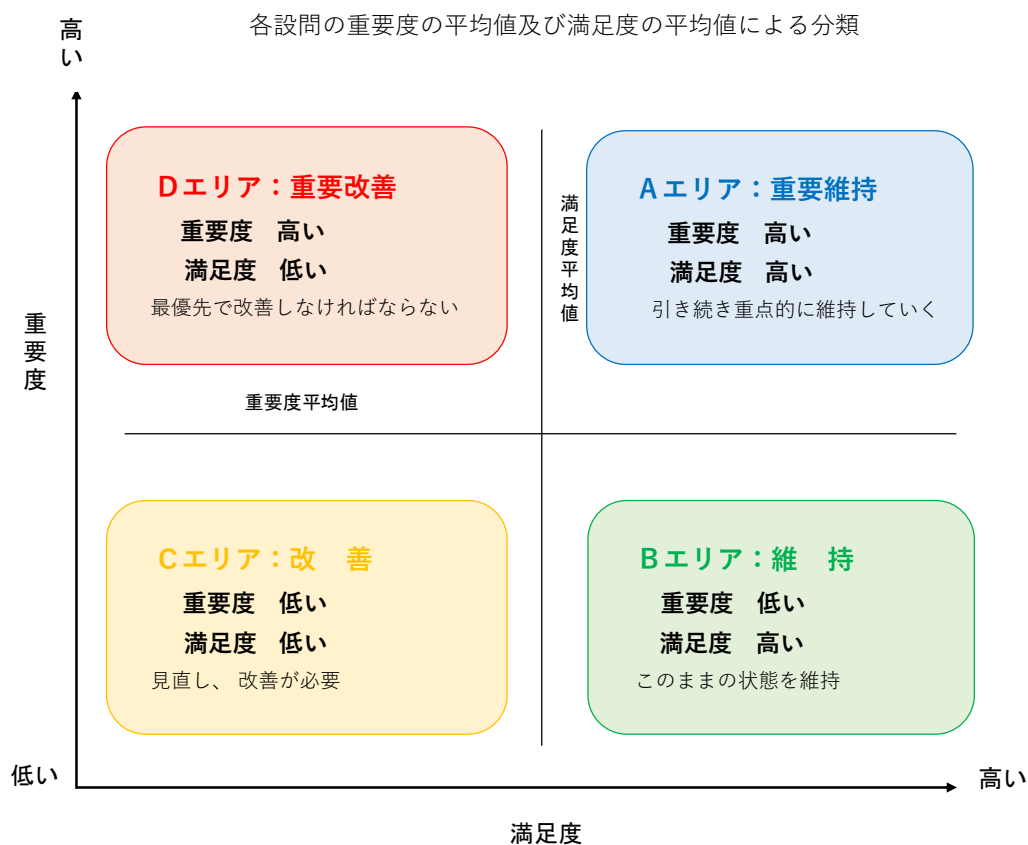
**Dエリア：重要改善**・・重要度が高く満足度が低い施策

重要度が高いため、最優先で改善が必要な領域

（平均値）

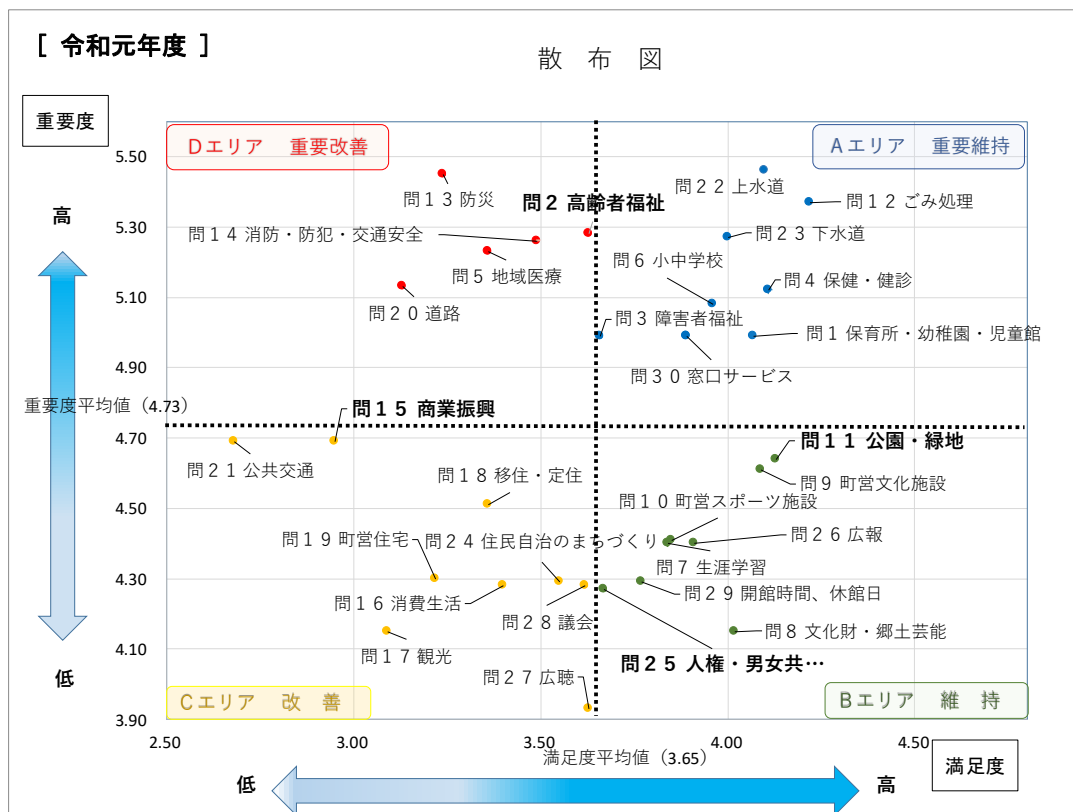
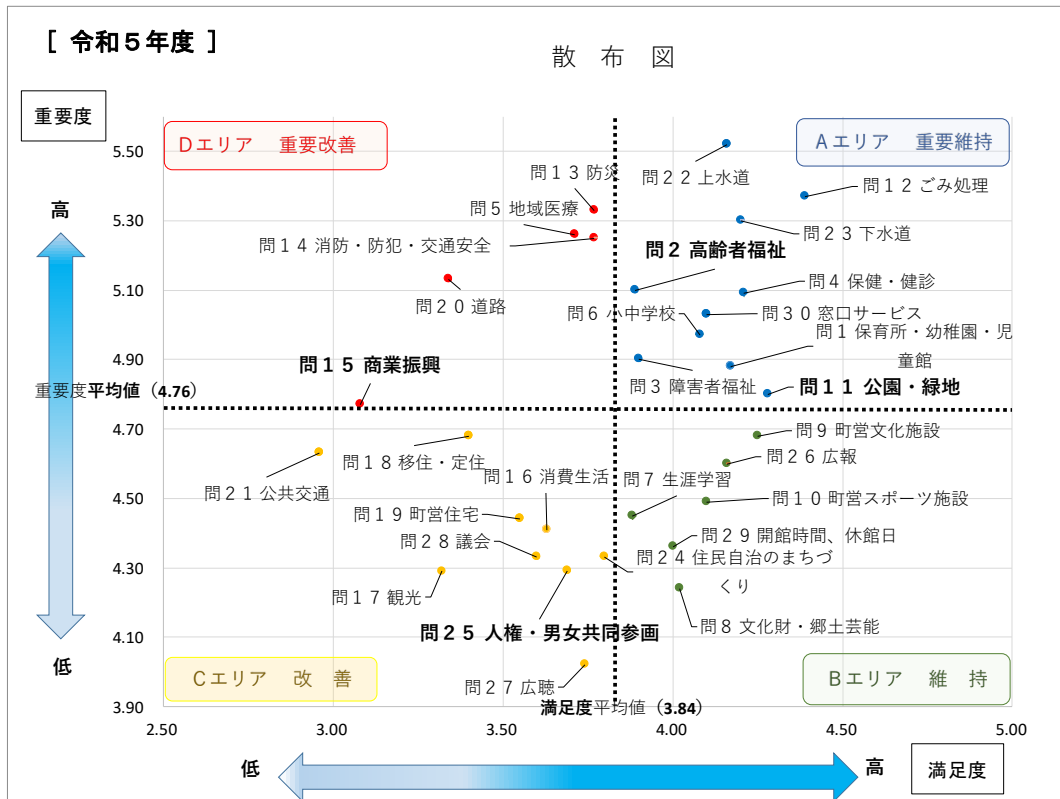
重要度 4.76

満足度 3.84



## 2. 散布図結果 令和5年度と令和元年度の比較

### 重要度・満足度の平均値 散布図



分類エリアの推移（H24年度～R5年度）

設問項目	重要度 平均値 (R5)	満足度 平均値 (R5)	分類 (R5)	分類 (R1)	分類 (H24)
問1 保育所・幼稚園・児童館	4.88	4.17	A	A	A
問2 高齢者福祉	5.10	3.89	A	D	A
問3 障害者福祉	4.90	3.90	A	A	A
問4 保健・健診	5.09	4.21	A	A	A
問5 地域医療	5.26	3.71	D	D	D
問6 小中学校	4.97	4.08	A	A	A
問7 生涯学習	4.45	3.88	B	B	B
問8 文化財・郷土芸能	4.24	4.02	B	B	B
問9 町営文化施設	4.68	4.25	B	B	B
問10 町営スポーツ施設	4.49	4.10	B	B	B
問11 公園・緑地	4.80	4.28	A	B	B
問12 ごみ処理	5.37	4.39	A	A	A
問13 防災	5.33	3.77	D	D	D
問14 消防・防犯・交通安全	5.25	3.77	D	D	D
問15 商業振興	4.77	3.08	D	C	C
問16 消費生活	4.41	3.63	C	C	C
問17 観光	4.29	3.32	C	C	C
問18 移住・定住	4.68	3.40	C	C	C
問19 町営住宅	4.44	3.55	C	C	C
問20 道路	5.13	3.34	D	D	D
問21 公共交通	4.63	2.96	C	C	C
問22 上水道	5.52	4.16	A	A	A
問23 下水道	5.30	4.20	A	A	A
問24 住民自治のまちづくり	4.33	3.80	C	C	C
問25 人権・男女共同参画	4.29	3.69	C	B	B
問26 広報	4.60	4.16	B	B	B
問27 広聴	4.02	3.74	C	C	C
問28 議会	4.33	3.60	C	C	B
問29 開館時間、休館日	4.36	4.00	B	B	B
問30 窓口サービス	5.03	4.10	A	A	A
全項目の平均値	4.76	3.84	—	—	—

(レポート)

・今回調査(R5)と前回調査(R元)で分類領域が移動した施策

「問2 高齢者福祉」・・・前回調査より満足度が上がり、D重要改善からA重要維持へ移動

「問15 商業振興」・・・前回調査より重要度が上がり、C改善からD重要改善へ移動

「問11 公園・緑地」・・・前回調査より重要度が上がり、B維持からA重要維持へ移動

「問25 人権・男女共同参画」・・・満足度全体平均値が上がったため、D維持からC改善へ移動

・その他の変化

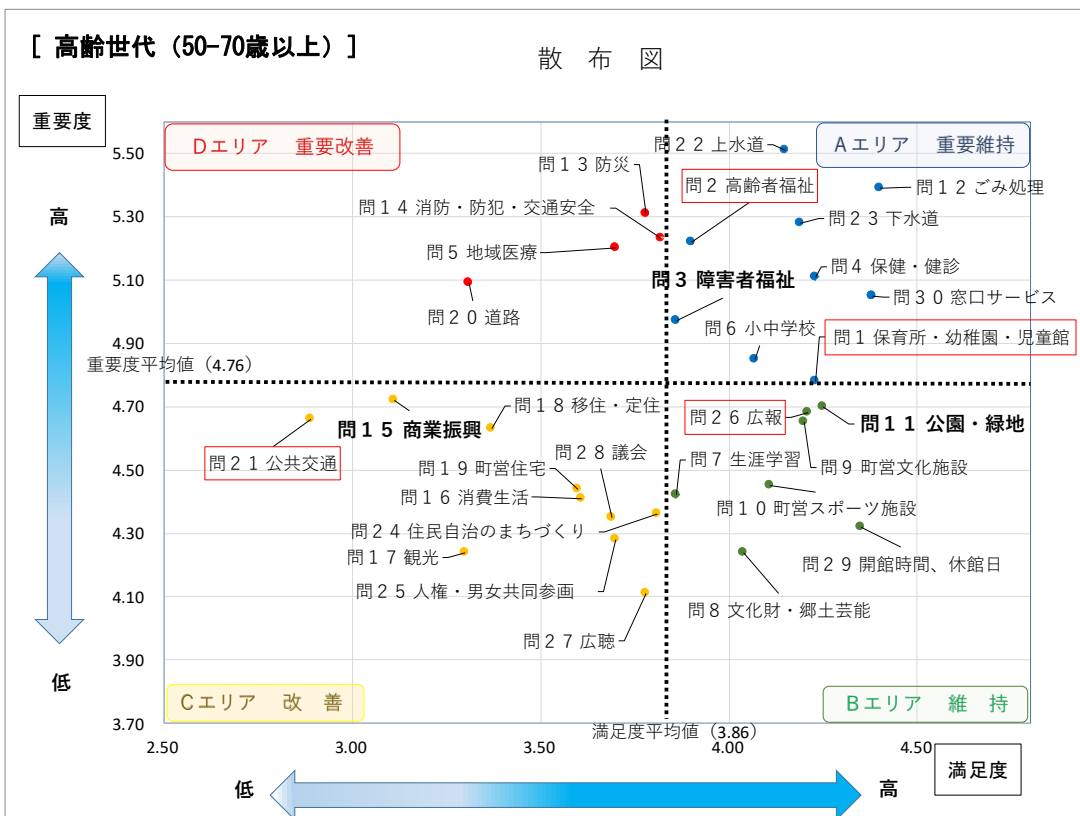
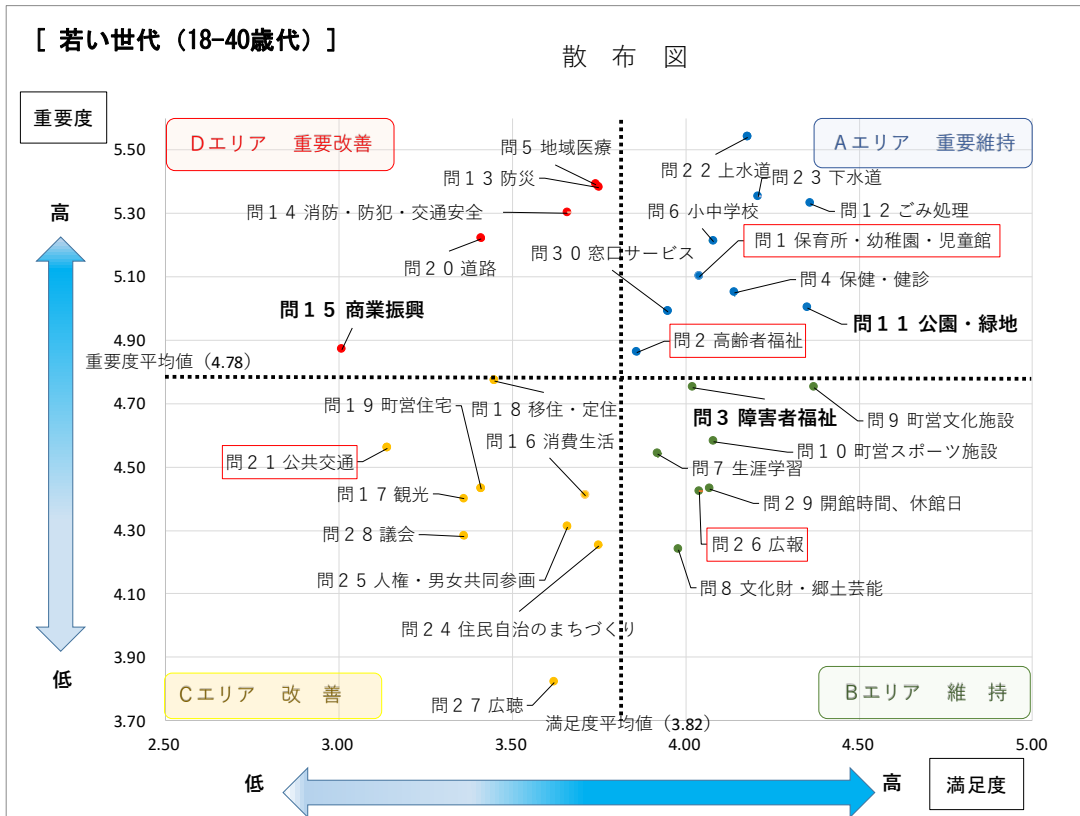
「問13 防災」の満足度が大きく上がりました。

(結果)

D重要改善領域では、「地域医療」「防災」「消防・防犯・交通安全」「商業振興」「道路」の5施策について優先的な改善が必要な領域となりました。

C改善領域では「公共交通」等9施策について改善が必要な領域となりました。

### 3. 散布図結果 「若い世代」と「高齢世代」の比較



分類エリアの比較（若い世代×高齢世代）

設問項目	重要度 (若い世代)	満足度 (若い世代)	分類 (R5)	重要度 (高齢世代)	満足度 (高齢世代)	分類 (R5)
問1 保育所・幼稚園・児童館	5.10	4.04	A	4.78	4.23	A
問2 高齢者福祉	4.86	3.86	A	5.22	3.90	A
問3 障害者福祉	4.75	4.02	B	4.97	3.86	A
問4 保健・健診	5.05	4.14	A	5.11	4.23	A
問5 地域医療	5.39	3.74	D	5.20	3.70	D
問6 小中学校	5.21	4.08	A	4.85	4.07	A
問7 生涯学習	4.54	3.92	B	4.42	3.86	B
問8 文化財・郷土芸能	4.24	3.98	B	4.24	4.04	B
問9 町営文化施設	4.75	4.37	B	4.65	4.20	B
問10 町営スポーツ施設	4.58	4.08	B	4.45	4.11	B
問11 公園・緑地	5.00	4.35	A	4.70	4.25	B
問12 ごみ処理	5.33	4.36	A	5.39	4.40	A
問13 防災	5.38	3.75	D	5.31	3.78	D
問14 消防・防犯・交通安全	5.30	3.66	D	5.23	3.82	D
問15 商業振興	4.87	3.01	D	4.72	3.11	C
問16 消費生活	4.41	3.71	C	4.41	3.61	C
問17 観光	4.40	3.36	C	4.24	3.30	C
問18 移住・定住	4.77	3.45	C	4.63	3.37	C
問19 町営住宅	4.43	3.41	C	4.44	3.60	C
問20 道路	5.22	3.41	D	5.09	3.31	D
問21 公共交通	4.56	3.14	C	4.66	2.89	C
問22 上水道	5.54	4.18	A	5.51	4.15	A
問23 下水道	5.35	4.21	A	5.28	4.19	A
問24 住民自治のまちづくり	4.25	3.75	C	4.36	3.81	C
問25 人権・男女共同参画	4.31	3.66	C	4.28	3.70	C
問26 広報	4.42	4.04	B	4.68	4.21	B
問27 広聴	3.82	3.62	C	4.11	3.78	C
問28 議会	4.28	3.36	C	4.35	3.69	C
問29 開館時間・休館日	4.43	4.07	B	4.32	4.35	B
問30 窓口サービス	4.99	3.95	A	5.05	4.38	A
全項目の平均値	4.78	3.82	—	4.76	3.86	—

(レポート)

・若い世代と高齢世代で分類領域がわかれた施策

「問3 障害者福祉」・・・高齢世代は若い世代より重要度が高く、満足度が低い

「問11 公園・緑地」・・・若い世代は高齢世代より重要度が高い

「問15 商業振興」・・・若い世代は高齢世代より重要度が高く、満足度が低い

・その他の変化

同じ領域ではあるが、変化のあるものとして散布図の赤枠の施策について若い世代と高齢世代で違いがありました。

(結果)

各世代で抱える問題について、重要度や満足度に差がでる結果となりました。

